

# 台風18号 党議員に切実な要望

## トタン屋根飛ばされる

札幌市

台風18号は、北海道内各地で強風を巻き起こし、札幌にも被害を及ぼした。札幌市東区南の住宅から、札幌・大連公園で被害を調査していた伊藤議員(日本共産党札幌市議)が、被害を受けた住宅を訪ねた。



台風18号の被害を受けた札幌市東区南の住宅から、伊藤議員(左)が、被害を受けた住宅を訪ねた。

八軒の相模屋敷の店が、被害を受けた。伊藤議員(左)が、被害を受けた住宅を訪ねた。

めたい。主人はもう年金生活だ。これからは、うしろさのいいか、と、伊藤議員に訴えます。伊藤議員は、被害を受けた住宅を訪ね、調査を続けました。

04年9月9日

## 札幌市議会から

### JR白石駅 橋上化早く 伊藤議員、先延ばし問題で迫及 地域住民の願いにこたえよ



伊藤議員(中)

札幌市議会議員(日本共産党)伊藤議員は、日本共産党の伊藤議員(中)が、白石駅橋上化の遅延問題について、地域住民の願いにこたえよと訴えています。

伊藤議員は、JR白石駅橋上化の遅延問題について、地域住民の願いにこたえよと訴えています。伊藤議員は、JR白石駅橋上化の遅延問題について、地域住民の願いにこたえよと訴えています。

伊藤議員は、JR白石駅橋上化の遅延問題について、地域住民の願いにこたえよと訴えています。伊藤議員は、JR白石駅橋上化の遅延問題について、地域住民の願いにこたえよと訴えています。

04年10月10日

# 住宅リフォーム 資金助成条例案 地域経済が活性化

## 伊藤市議が賛成討論 札幌市議会 本会議で否決



住宅リフォーム資金助成条例案に賛成討論する伊藤りち子議員＝4日、札幌市議会

札幌市議会 本会議で否決

四日の札幌市議会。日本共産党市議団が提出していた「住宅リフォーム資金助成条例案」が本会議で他党の反対で否決された瞬間、傍聴席からは「あくあ」とため息が漏れました。

条例案は、市民が住宅を改築・修繕したり、バリアフリー化するさい、経費の一部を市が助成する制度です。市民やリフォーム業者が「大変良い制度だと思えます。ぜひ、札幌で

全道に先駆けて条例化されることを期待します」「税の有効な使い方だと思えます。リフォーム工事は経済的にも波及効果は大きいと思えます」と、実態を待ち望んでいました。一日の建設委員会の質疑でも、経済効果については、共通認識になっていました。

討論に立った日本共産党の伊藤りち子議員は、条例案に寄せられている期待の声を紹介。「長引く不況で市民の所得が減少し、市内経済が低迷しており、一刻も

早い経済雇用対策が求められている」「住宅の新設戸数は伸び悩み、既存の住宅の改修、改善の願いが根強く存在している」ことをあげ、「市民に喜ばれ、地元中小業者に仕事がまわり、地域経済が活性化する」条例の積極性を主張しました。

### 伊藤議員 住宅補修資金の金利下げよ 札幌市側 実現できる方向でやりたい

七日に開催された札幌市議会第二部決算特別委員会で、日本共産党の伊藤りち子議員は、「札幌市災害住宅補修資金の貸し付けが遅れた問題などについて質問しました。伊藤議員は、「災害補修住宅資金の貸し付け」について、被災者が困っているときに「ほかの金融機関などの緊急融資の実施と比べても、五日も遅れた」とを指摘し、「今後はもっと横の連絡、情報の収集を速やかにやり、いまわっしょいなどが実現される方向でやってほしい」と答弁しました。